

製品紹介

証明書(住民票)自動交付システム“HT-2401”

地方自治体では、住民サービスの向上と内部事務の効率化を目的に、住民情報窓口オンラインシステムの導入が拡大し続けている。

一方、自治体での土曜閉庁の拡大に伴い、閉庁時における住民の利便性の確保が課題となっており、証明書交付の自動化へのニーズが高まっている。

今回、ホストコンピュータの住民情報システムと接続することにより、住民票の写しの自動交付を可能とする証明書(住民票)自動交付システムHT-2401を開発した(図1)。

本システムは、住民が直接操作することにより、住民票の交付が可能となり土・日・祝日の閉庁時や、時間外での住民へのサービス拡大が可能となる。

1. 主な特長

(1) 優れた操作性

15インチカラーCRT・タッチパネル、音声ガイダンスによる操作案内などにより、だれでも簡単に操作可能とした。

(2) プライバシー保護への対応

IDカード(磁気カード)、暗証番号によるセキュリティー管理により、住民のプライバシーの保護を実現した。

(3) 製本、契印、領収証発行まで自動化

住民票の発行が複数枚にわたる場合でも、製本(ホチキス止め)、契印を行い料金徴収の後、領収証の発行まで自動的に行うことを実現した。

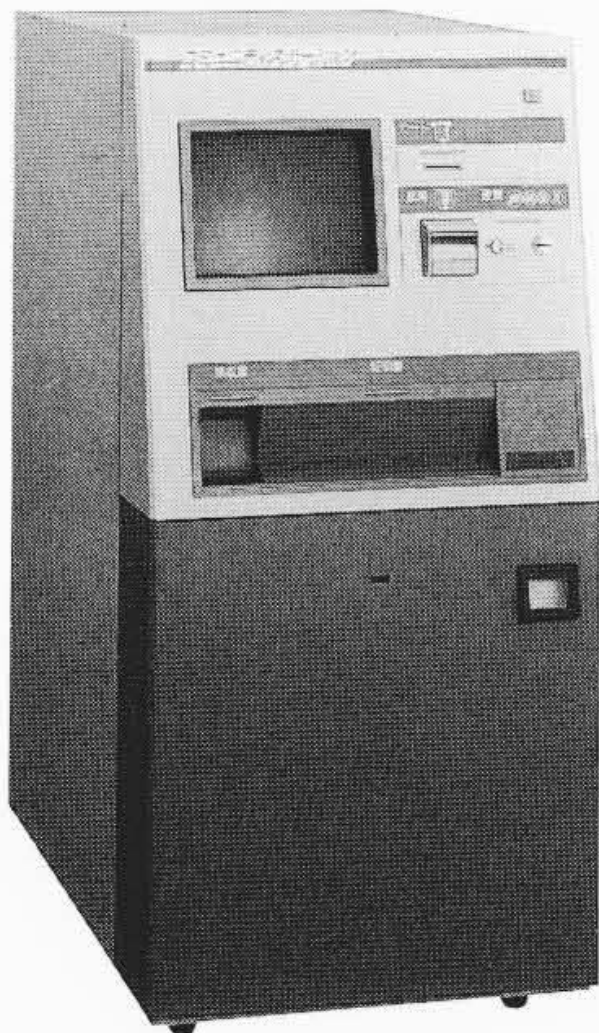


図1 証明書(住民票)自動交付システム“HT-2401”

(4) 業務拡大にも柔軟に対応

住民票の自動交付以外に、公共施設の案内・予約や各種情報提供システムなど、住民サービス端末として幅広い用途に利用可能とした。

2. 主な仕様

HT-2401の主な仕様を表1に示す。

(日立製作所 コンピュータ事業部)

表1 主な仕様

項 目		仕 様
顧 客 操作部	ディスプレイ	15インチカラーCRT
	入 力 方 式	タッチパネル
	音声ガイダンス	あり
制 御 装置部	装 置 タ イ プ	タイプ1 タイプ2
	内 蔵 H D	200 Mバイト 90 Mバイト
	メ モ リ	標準 8 Mバイト (Max.56 Mバイト)
	ホ ス ト 接 続	可
	ユーザープログラム	可
印 字 部	印 字 方 式	レーザビーム方式
	印 字 文 字 種	英数字、片仮名、漢字(JIS I・II)、外字
	用 紙 サ イ ズ	B4, B5, A4, A5(ダブルカセット)
	認 証	イメージデータによる電子公印
現金部	契印、綴(と)じ	あり
	入 金 金 種	紙幣:1,000円, 硬貨:500, 100, 50, 10円
	出 金 金 種	硬貨:500, 100, 50, 10円
	そ の 他	磁気カードリーダ, レシートプリンタ
設 置 条 件	寸 法	幅720×奥行き1,000×高さ1,500 mm
	電 源	単相100 V±10%(50/60 Hz)
価 格	格(基本構成)	10,500,000円から

中容量形音声メールシステム“HIMAIL 70V”

近年、コンピュータシステムは、すでにオフィスの省略化としてのツールからSIS(戦略情報システム)の応用へと移っている。このSISの構築を強力にバックアップするシステムとして、プッシュホン端末とし、音声情報とPB信号によるコードデータとを統合的に扱うことができる中容量形音声メールシステム HIMAIL 70V を開発した(図1)。HIMAIL 70Vは、従来の音声応答システムと音声メールシステムの長所を取り入れており、通信販売の予約システムや相談窓口など、受付システムとしても利用することができる。例えば、会員番号や商品数量をPB信号で、住所・氏名は音声で入力し、両方をコンピュータで一括処理したり、質問がある場合はメッセージを残しておき、その回答をメール装置の「回答BOX」から取り出すなど、電話機を利用している顧客に対し、きめ細かなサービスが提供できる。

1. 主な特長

(1) 業務に沿ったアプリケーション開

発が容易にできる、ACP(アプリケーション コントロール プロセッサ)を搭載可能とした。

(2) 新たなテレホンサービスの提供

お客様相談・苦情窓口、オーダーエントリ、予約受付、情報案内など、豊富なサービスを提供できる。

(3) 自動通話録音機能をサポート

メールアダプタとの組み合わせにより、電話機のフックを上げるだけで簡

単に伝言を残すことができる。

(4) リモートメンテナンス標準装備

メンテナンスのオンライン化で24時間体制の保守サービスが可能である。

(5) 最大44時間の音声蓄積可能である。

2. 主な仕様

HIMAIL 70Vの主な仕様を表1に示す。

(日立製作所 情報通信事業部)

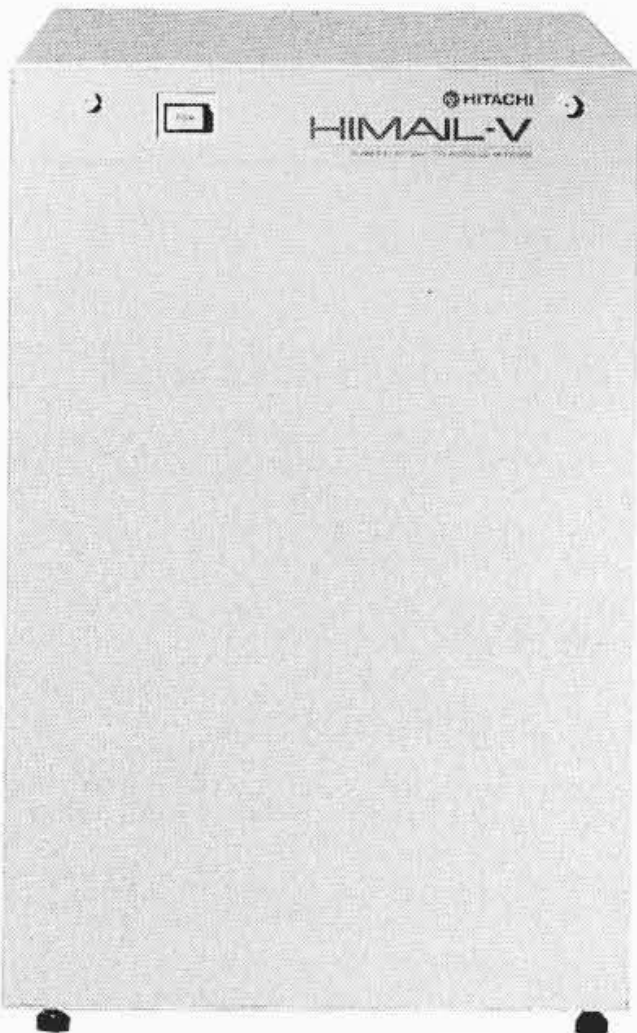


図1 中容量形音声メールシステム“HIMAIL 70V”

表1 主な仕様

項 目		仕 様
回 線 数	4 ~ 16回線(増設単位)	
蓄 積 時 間	22 h, 44 h	
ユ ー ザ ー 数	5,000ユーザー	
複数システム接続数	最大10システム	
サービス指定信号	PB信号による。	
外 形 寸 法	幅450×奥行き700×高さ600(mm)	
質 量	約50 kg	
電 源 電 圧	AC100 V±10%単相(50/60 Hz)	
環境条件(運転時)	温度: 10 ~ 35 °C 湿度: 35 ~ 85%RH	
本 体 価 格	7,850,000円から	

化学分析方法

1. 本発明の背景

反応の経時変化から酵素活性値を求めるようなレート分析では、反応液を長時間観測しなければ高い測定精度が得られない。しかし、光度計の位置に反応液を長時間停止させていたのでは処理能力が極端に低くなる。

そのため、従来は各反応液の観測時間を短くして測定精度を犠牲にし、ある程度の処理能力を維持していた。

2. 本発明の概要

本発明は、レート分析では反応容器が停止中に測光するものであるという常識を打破し、反応容器列の移送中に多数の反応液を測光し、サンプリングする反応容器を順次ずらして移送を繰り返すことによって、各反応液の長時間観測を可能にしたものである。

分析装置(図1)で、反応ディスクの停止中に特定位置で反応容器に試料を

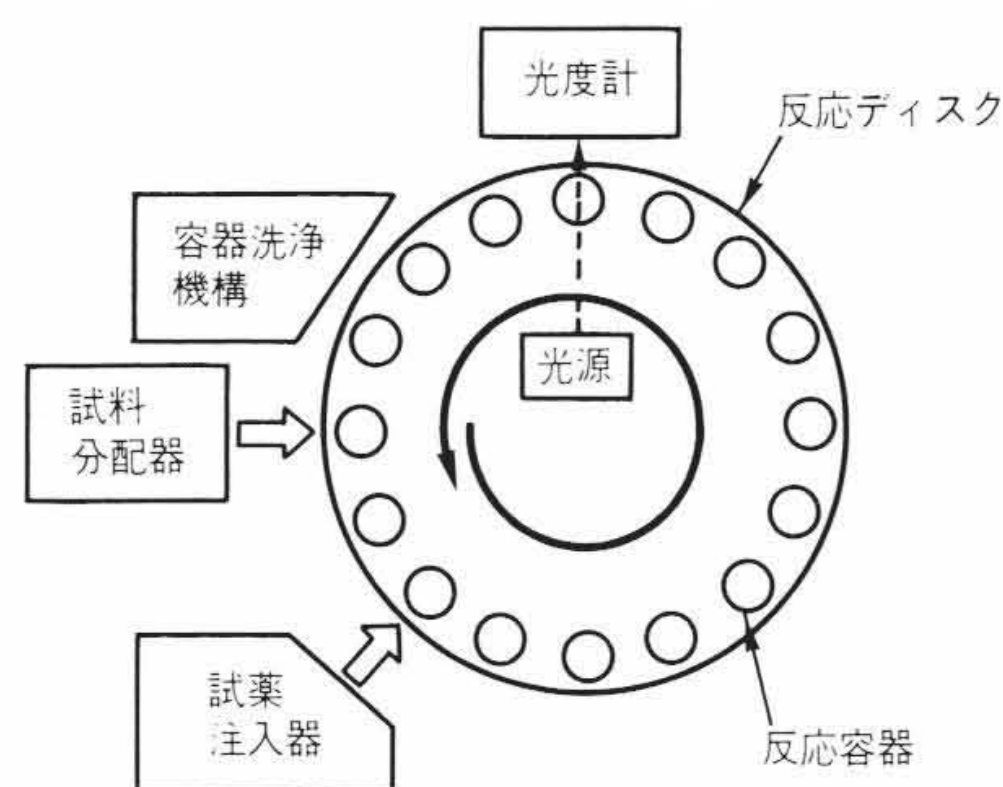


図1 分析装置構成図

加え、他の位置で試薬を加える。次いで、反応ディスクを1回転と1反応容器分回転し、その回転中に光度計の光束を横切ったすべての反応液を次々と測光する。移送のつど、反応ディスク上の反応容器の停止位置が変わるので、能率的に試料を処理することができる。

3. 特長・効果

- (1) 個々の反応液を長時間観測できるので、測定精度が格段に向上する。
- (2) 停止時間を短縮できるので、レート分析の処理能力が向上する。

4. 提供技術

- 関連特許の実施許諾
- 特許第1330782号
(特公昭59-36227号)

日立製作所では、すべての所有特許権を適正な価格で皆さまにご利用いただいております。また、ノウハウについてもご相談に応じておりますので、お気軽にお問い合わせください。
お問い合わせ先は… 株式会社 日立製作所 〒100 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号(新丸ビル) 電話(03)3214-3114(直通) 知的所有権本部 ライセンス第二部 特許営業グループ

日立評論 Vol.73 No.12 予定目次

■特集 水環境と制御テクノロジー

水環境と管理・制御テクノロジーの動向
ふれっしゅ水道と知的制御システム
給水サービスの高度化とマッピングシステム
下水道維持管理の充実と知的制御システム
下水道の普及率向上と小規模下水道システム
情報化社会と上水道管理システムコンセプト
情報化社会と下水道管理システム
治水・利水システム新技術
最近の上下水道用センサ
上水道プラント設備の診断技術と更新
バイオテクノロジーによる水処理技術

日立 Vol.53 No.11 目次

特 集 市民と農業
The Expert's Eye 進化の実験室マダガスカル島
技 術 史 の 旅<173> 川上善兵衛
——ワインとブドウに賭けた生涯
テクノ・トーク<027> 機能も本格的、おしゃれなノート型ワープロを開発しました。
世界歴史ウォッチング 江戸のダ・ヴィンチたち～日本カラクリ事始め

再生紙

本誌は、再生紙を使用しています。

11月号特集取りまとめ 久本泰秀

企画委員

委員長 三木義昭
委員 高梨明紘
// 菱沼孝
// 守田恒
// 鈴木勇
// 石黒元
// 山谷俊爾
// 松永伍生
// 岡野征寛
// 木下素男
// 島崎誠一
// 伊藤彦彦
幹事 遠藤洋

日立評論 第73巻第11号

発行日 平成3年11月20日印刷 平成3年11月25日発行
発行所 日立評論社 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 ☎101-10
電話(03)3258-1111(大代)
編集兼発行人 伊藤俊彦
印刷所 日立印刷株式会社
定価 1部730円(本体709円)送料別 年間購読料 9,500円(送料含む)
取次店 株式会社オーム社 東京都千代田区神田錦町三丁目1番
☎101 電話(03)3233-0641(代) 振替口座 東京6-20018

© 1991 Hitachi Hyoronsha, Printed in Japan(禁無断転載) XZ-073-11